

自然災害研究協議会
北海道地区
防災フォーラム

入場無料

雪崩災害を なくすには

—雪氷災害調査チームからの報告—

◆趣旨説明（10分）

- 雪氷災害調査チーム発足の経緯と目的（10分）◇山田知充（雪氷学会北海道支部長・NPO法人雪氷ネットワーク）

◆雪氷災害調査チーム活動報告（2時間30分）

<司会> 児玉裕二（自然災害協議会北海道幹事・雪氷学会北海道支部幹事・北大低温研）

- 11-13上ホロカメットク山下降ルンゼ雪崩（30分）◇八久保晶弘（北見工大・雪氷学会北海道支部幹事）
- 11-23上ホロカメットク山化物岩雪崩（30分）◇樋口和生（雪崩事故防止研究会事務局・雪氷学会北海道支部）
- 二つの雪崩と2007-2008シーズンの十勝山系（30分）◇尾関俊浩（道教大岩見沢・雪氷学会北海道支部幹事）
- 入山者の動向と雪崩—十勝山系の実態—（30分）◇大西人史（三段山クラブ代表・雪崩事故防止研究会・道林産試）
- チームからの社会貢献—Webサイトの活用—（30分）◇澤柿教伸（北大地球環境・雪氷学会北海道支部幹事）

—休憩（10分）—

◆総合討論（30～60分）

<司会> 石井吉之（雪氷学会北海道支部幹事長・北大低温研）

- コメント1（気象）◇中村一樹（雪氷学会北海道支部幹事・日本気象協会北海道支社）
- コメント2（運営）◇秋田谷英次（雪氷学会北海道支部・NPO法人雪氷ネットワーク）

3月11日(火)
13:30～17:00

北海道大学 百年記念会館大会議室

主催：自然災害研究協議会 日本雪氷学会北海道支部

連絡先：澤柿教伸（TEL: 011-706-2222 E-mail: sawagaki@ees.hokudai.ac.jp）

雪氷災害調査チームのホームページ: <http://glacier.ees.hokudai.ac.jp/snow/>



写真◆冬の上ホロカメットク山（会田圭治氏撮影）